

屋上菜園における生産活動がもたらす 農作物の生産量の推定と運営方法の模索

景観生態学研究室

60144053 山路 啓太

食への関心の高まり

- 鮮度の高さ，低価格，安全性を重視¹⁾
- 自ら栽培したいというニーズの高まり²⁾

都市部における農的活動への関心の高まり

- 様々な形態のもとでの，都市住民の農的活動³⁾
- 都市近郊の市民農園の利用空間の不足⁴⁾
- 都市部における屋上菜園の開設

1) 社団法人JC総研：野菜・果物の消費行動に関する調査結果－2011年調査－

2) 濱田亮治：野菜・果物の消費行動に関する調査結果－2011年調査－

3) 並木亮ら：市街化区域内農地における都市住民による農作物栽培の実態解明(2006)

4) 農林水産省

屋上菜園の現状

- 農作物の生産量が推定されていない
- 市民農園とは異なる利用者ニーズ⁵⁾⁶⁾
- 持続可能な運営方法が定かではない

本研究の目的

1. 屋上菜園における生産量の推定
2. 運営方法の模索

5) 田口優：屋上菜園の管理運営と利用者意識に関する研究(2011)

6) 美濃伸之・中瀬勲：多自然居住地域における市民農園の利用実態および利用者ニーズの把握(2001)

KOBE楽農菜園(兵庫県中央区)

– 収穫重量調査

- 品目別野菜の重量計測

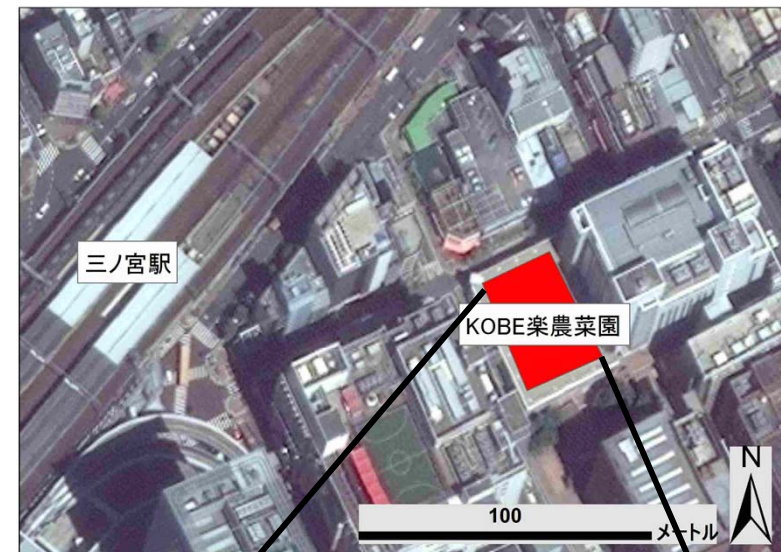
– アンケート調査

- 収穫物の消費動向
- 農的活動継続による意識変化の把握
- コミュニティの検証

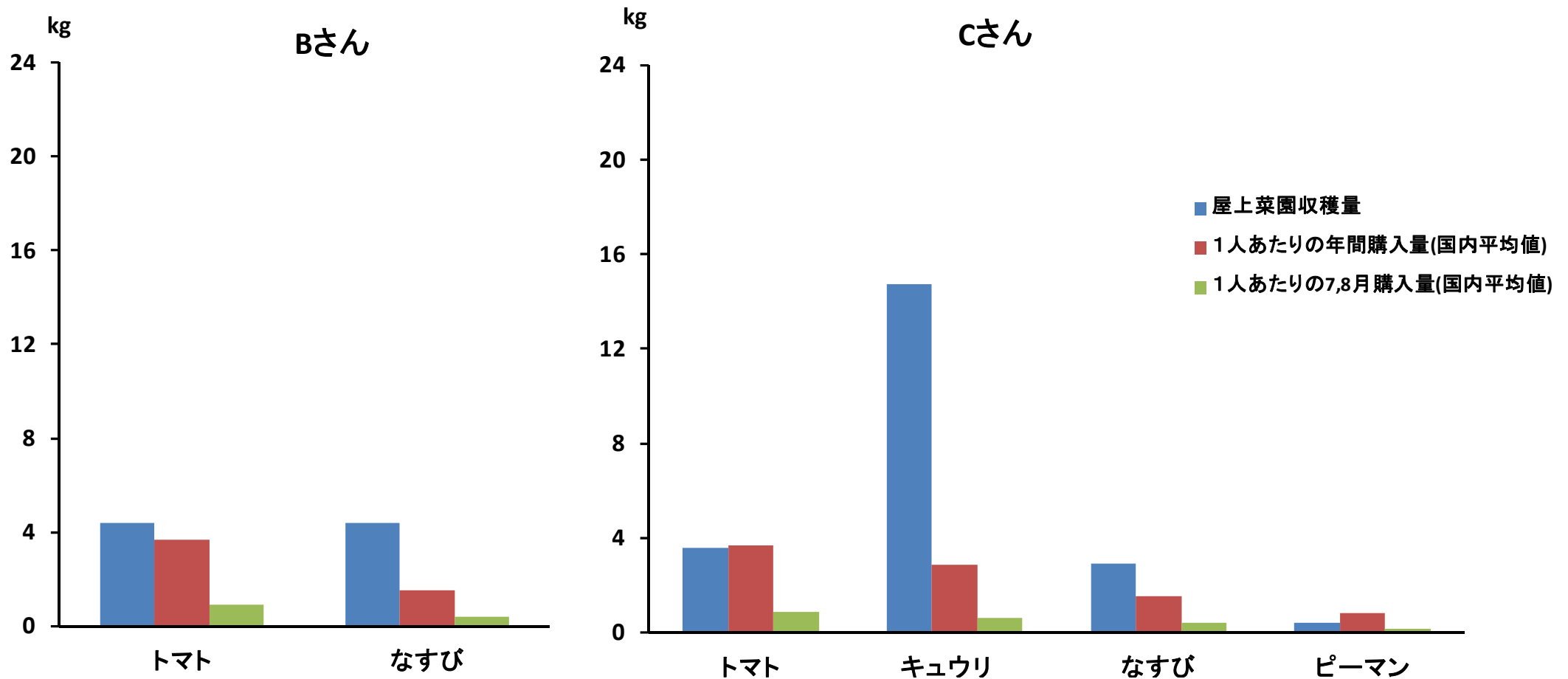
– 参与観察

– インタビュー調査

- 都会の農園(東京都江東区)
- 白川コーポレーション(兵庫県須磨区)
 - 他屋上菜園経営方法の把握

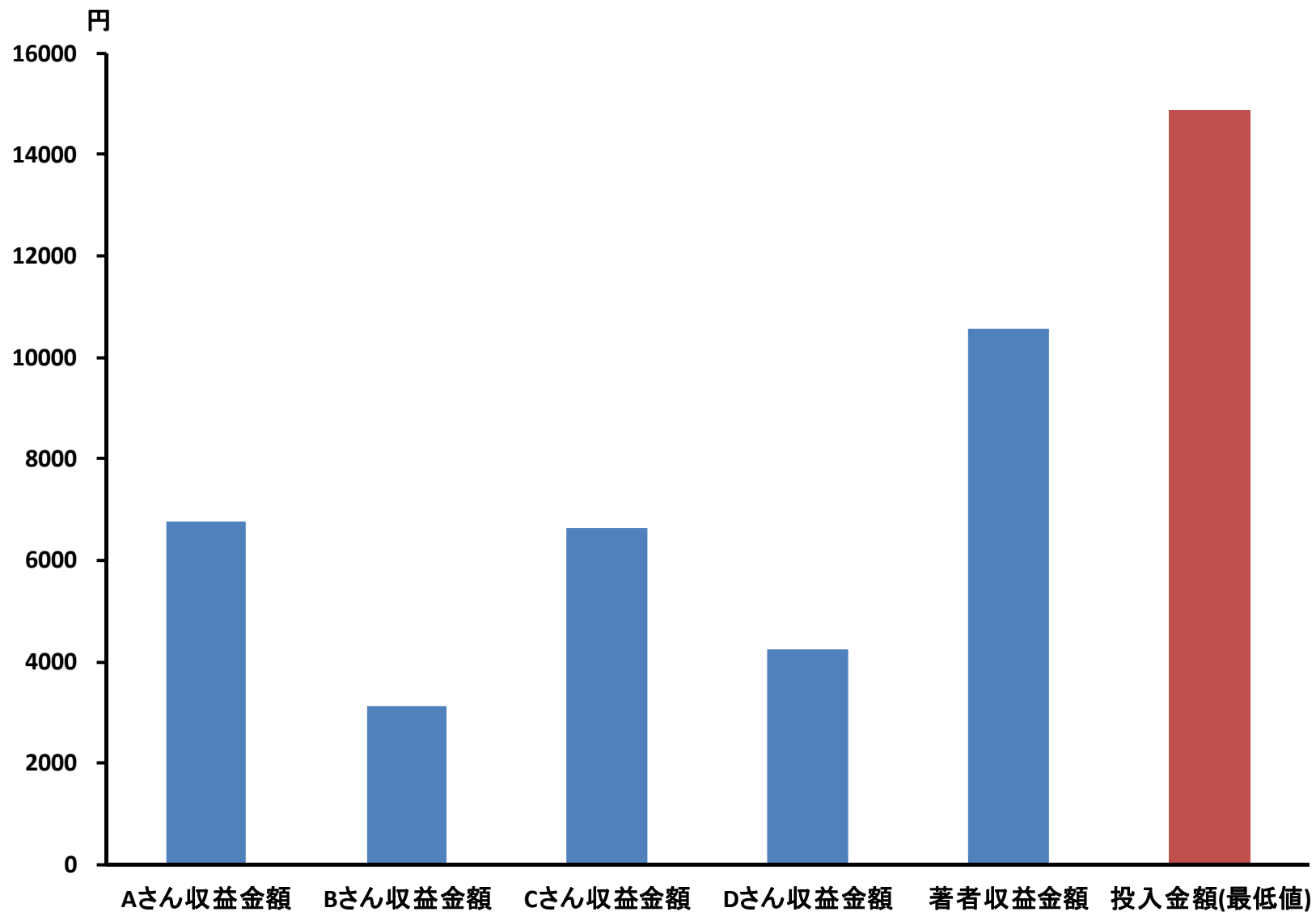


結果－収穫重量調査－



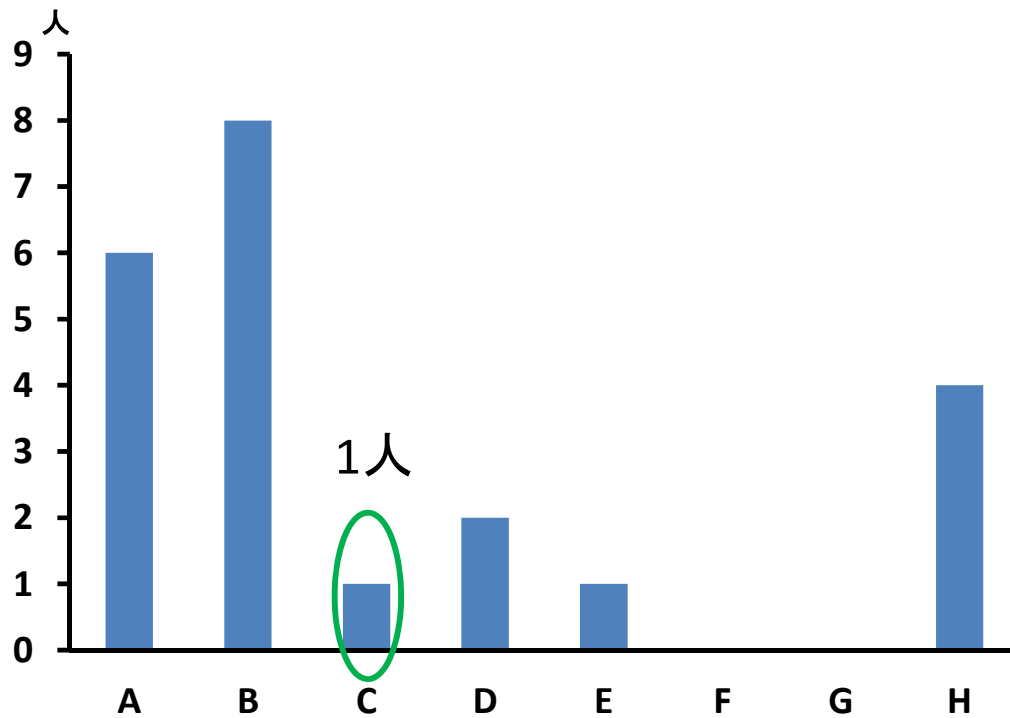
夏季主要品目は重量計算上自給可能なレベル

結果ープリンターあたりの収支金額ー



レクリエーションの一環としての位置づけ

結果－アンケート調査－



余った野菜の動向

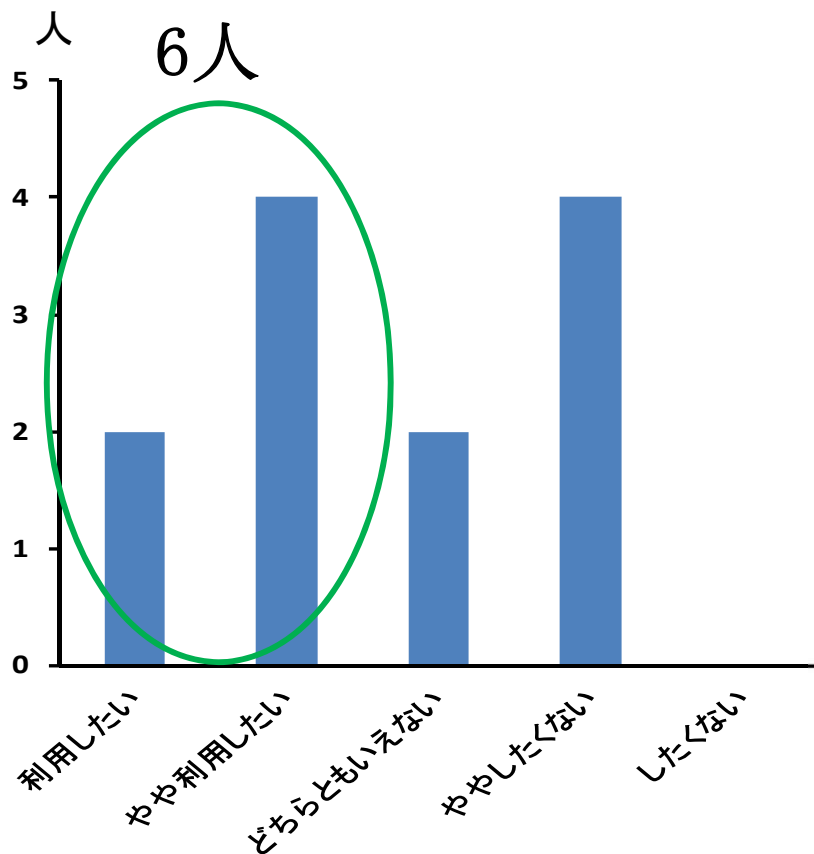
A: 近所にあげた
B: 友達にあげた
C: 同菜園の利用者の方にあげた
D: 親戚の方にあげた

E: 会社の同僚にあげた
F: その他の方にあげた
G: 捨てた
H: 余らなかった

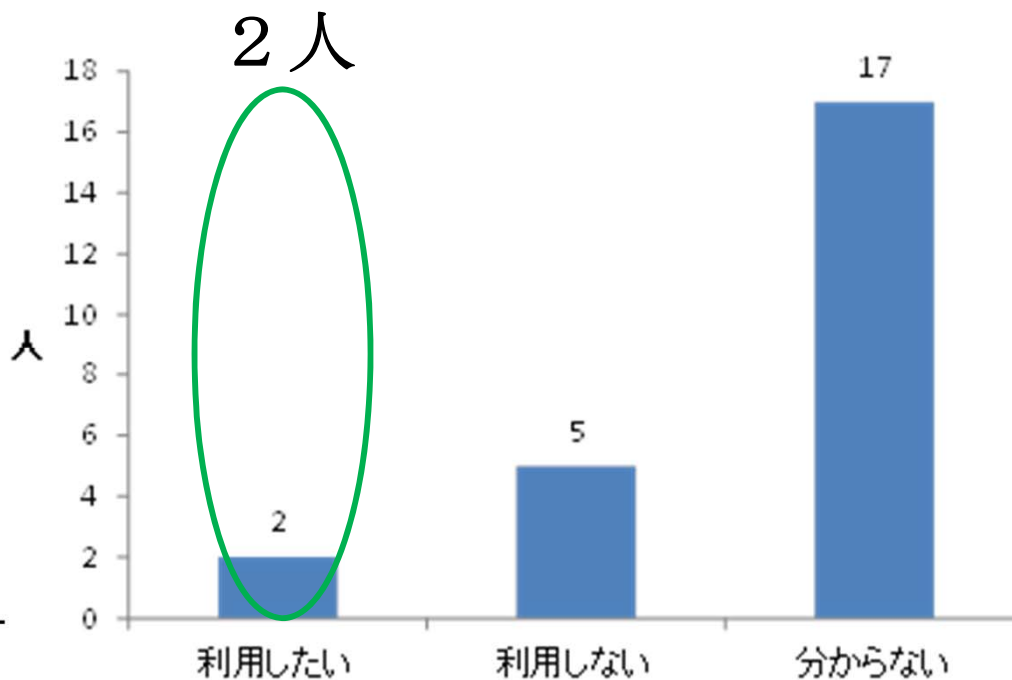
屋上菜園内でのコミュニティが
形成されていないと考えられる

結果－アンケート調査－

市民農園の利用願望の比較



著者アンケート結果



田口(2011)アンケート結果

農的活動への関心が向上している

結果－インタビュー調査－

● 都会の農園

(東京都江東区)

- － お台場に立地
- － 周辺はレジャースポット



他企業と連携
バーベキュー事業で
収益を確保

● 白川コーポレーション

(兵庫県須磨区)

- － 住居区に立地
- － スーパーに隣接



スーパーの隣で野菜市
スーパーと共存関係

周辺環境と付加価値の重要性

屋上菜園が備えているもの

- 夏季主要品目の生産量は重量計算上自給可能なレベル
- レクリエーションの一環としての位置づけであるが、農へ関心を向上させうる存在

屋上菜園が備えていないもの

- コミュニティの場としては機能していない

持続可能な運営への課題

- 貸屋上菜園事業の収益は、利用料金に依存するため、収益性に乏しく、ビジネスとして成り立たない
- 持続可能な運営には、周辺環境に見合った付加価値・第三者との連携が必要